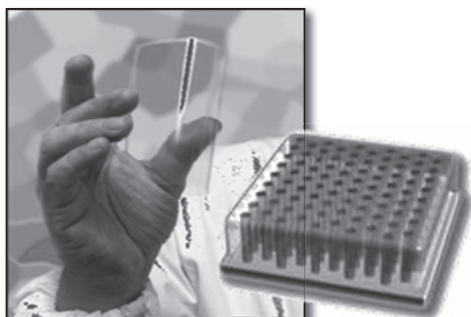


平成 31 年度

イノベーションを創出できる実践的技術者の育成
専攻科学生募集要項



新機能材料工学コース



環境エネルギー工学コース

総合システム工学専攻



医療福祉機器開発工学コース

区 分	願 書 受 付 期 間	検 査 日	合 格 発 表 日
推 薦 選 抜	平成 30 年 5 月 15 日(火) ～ 5 月 17 日(木)	平成 30 年 5 月 26 日(土)	平成 30 年 5 月 31 日(木)
学 力 選 抜	平成 30 年 6 月 4 日(月) ～ 6 月 6 日(水)	平成 30 年 6 月 16 日(土)	平成 30 年 6 月 21 日(木)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

沼津工業高等専門学校

www.numazu-ct.ac.jp

目 次

入学案内

I	専攻科の目的	i
II	専攻科概要	i
1	1 専攻3コース制	i
2	2 専攻科の特徴	i
2-1	2-1 特例適用専攻科と学士(工学)の学位取得	i
2-2	2-2 J A B E E	i
2-3	2-3 長期インターンシップ	ii
2-4	2-4 活躍する専攻科生	iii
3	3 ディプロマ・ポリシー	iv
4	4 カリキュラム・ポリシー	v
5	5 入学時に必要な経費	vi
6	6 入学料・授業料等の免除	vi
7	7 奨学金貸与制度	vi
8	8 学生寮について	vi

学生募集要項

I	募集人員	1
II	II アドミッション・ポリシー	1
III	III 選抜方法	1
IV	IV 推薦選抜	1
1	1 出願資格	1
2	2 推薦基準	1
3	3 入学願書受付	1
4	4 出願手続	2
5	5 判定方法	2
6	6 選抜日時及び会場	3
7	7 合格者発表	3
8	8 合格とならなかった者の学力選抜の受検	3
V	V 学力選抜	3
1	1 出願資格	3
2	2 入学願書受付	3
3	3 出願手続	4
4	4 判定方法	5
5	5 選抜日時及び会場	5
6	6 合格者発表	5
VI	VI 入学手続	5
VII	VII 障がいのある者の出願	5
VIII	VIII その他の注意事項	6

添付の出願書類

- ・専攻科入学願書
- ・写真票・受検票
- ・専攻科自己申告書
- ・推薦書
- ・TOEICスコア報告書
- ・入学検定料振込用紙

入学案内

I. 専攻科の目的

本専攻科は、高等専門学校教育における成果を踏まえ、研究指導を通じた工学に関する深い専門性を基に、創造的な知性と視野の広い豊かな人間性を備えた技術者を育成するとともに、産業社会との学術的な協力を基礎に教育研究を行い、もって地域社会の産業と文化の進展に寄与することを目的としています。

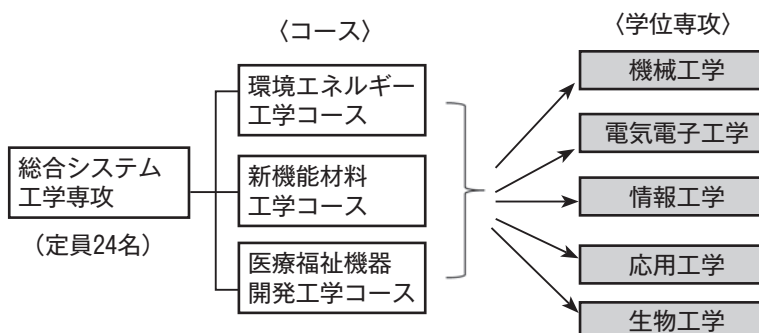
II. 専攻科概要

1. 1専攻3コース制

本専攻科は1専攻3コースで構成され、修業年限は2年間です。入学定員は以下の通りです。

総合システム工学専攻 24名

- 環境エネルギー工学コース
- 新機能材料工学コース
- 医療福祉機器開発工学コース



専攻科の課程を修了し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の定めた条件を満たした者については、学士（工学）の学位が授与されます。

（注）学位授与に伴う学位審査手数料は、32,000円（平成30年度）です。

2. 専攻科の特徴

2-1. 特例適用専攻科と学士（工学）の学位取得

本専攻科は、特例適用専攻科に認定されており、学生が学士の学位申請を行う際に学修成果レポート（A4紙17ページ以内）と筆記試験が免除されます。代わりに、学修総まとめ科目の履修計画書（A4紙2ページ）と成果の要旨（A4紙2ページ）が課されますが、学生には大幅な負担軽減です。

特例適用専攻科では、規定の単位条件を満たして学修総まとめ科目の履修計画書と成果の要旨を提出すれば、原則申請者全員に学位が授与されます。



環境エネルギー工学コースの実験

2-2. JABEE

本校では、本科4年生から専攻科2年生までの4年間について、単一の技術者教育プログラムである「総合システム工学プログラム」を構成しており、JABEE（日本技術者教育認定機構）の認定を受けています。JABEE認定は、本校の技術者教育が4年制大学の教育と同等であることを保証するとともに、プログラム修了生は、国際的に通用する基本的な学力・技術力を有する者として、社会に受け入



沼津工業高等専門学校 専攻科
総合システム工学プログラム
Multidisciplinary Engineering

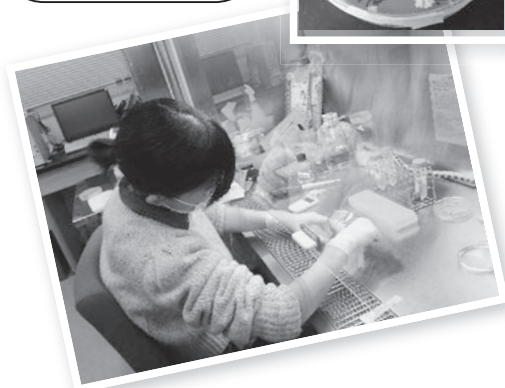
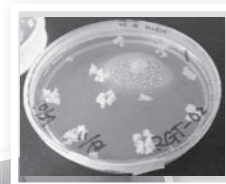
れられることとなります。具体的には修習技術者と称することができ、国家試験である技術士資格試験の第一次試験が免除されます。

2-3. 長期インターンシップ

本専攻科は、1年生に長期インターンシップ（学外実習）を必修として課しています。実習期間は10月から翌年1月までの約4か月間です。派遣先は企業現場や大学の研究室で、設計・製造・開発や実験・解析・研究の実務を体験します。

長期インターンシップでは、実習機関から与えられた課題に対して、チームの一員として粘り強く取り組み、その遂行過程と結果を報告会で分かりやすく報告する能力を身に付けることを重要な目的の一つにしています。事前学習報告書を実習前に提出してから実習に臨むとともに、12月の中間報告会と2月の最終報告会で、実習内容の報告を行います。

**実習期間
約4か月**
10月から1月まで



(1) スケジュール



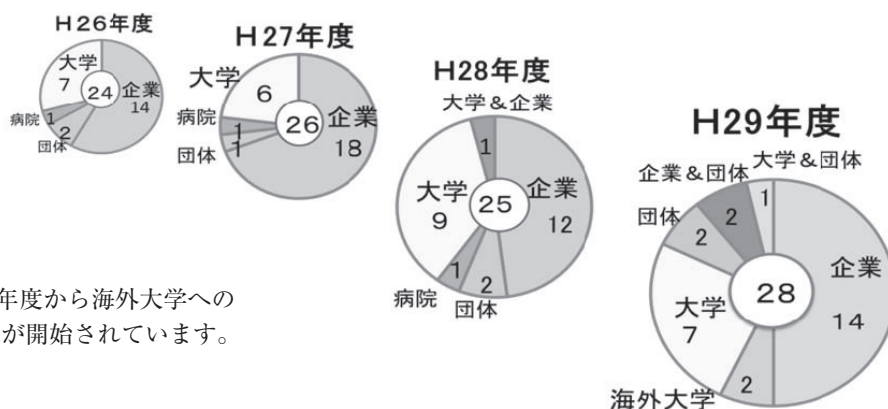
- 6月
受入機関募集（受入票による申し込み）
学生に順次開示
- 7月～8月
受入機関決定
指導教員と受入機関の間で打合せ
- 9月
学生向け事前研修会（学内実施）
事前学習報告書提出
- 10月初旬～1月下旬
インターンシップ実施
教員が適宜受入機関を訪問
- 報告会
12月初旬：中間報告会（学内関係者のみ）
2月初旬：最終報告会（一般公開）



最終報告会での質疑応答

(2) 長期インターンシップの配属機関

過去4年間の配属機関の割合と、平成29年度の配属先一覧を下に示します。



※H29年度から海外大学への派遣が開始されています。

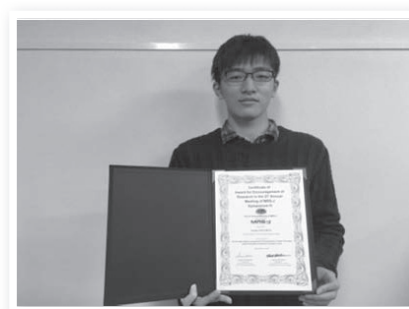
長期インターンシップ受入機関（平成29年度）

コース	種 別	受 入 機 関
環境 エネルギー工学	企業	株式会社イージステクノロジーズ
		東芝キャリア株式会社
		中村建設株式会社
		株式会社浜野製作所
		株式会社明電舎
		リコーインダストリー株式会社
	団体	J A X A
	大学	豊橋技術科学大学
名古屋大学		
新機能材料工学	企業	株式会社リコー
	団体	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
	海外大学	クモ工科大学（大韓民国）
	大学	東北大学
		東京工業大学
医療福祉機器 開発工学	企業	株式会社イージステクノロジーズ
		ケイ・アイ化成株式会社
		東芝キャリア株式会社
		株式会社明電舎
		株式会社リコー
		株式会社ホクレア・システムズ
		横浜ゴム株式会社
	団体	J A X A
		国立研究開発法人物質材料研究機構
	海外大学	クモ工科大学（大韓民国）
	大学	長岡技術科学大学
		東京医科歯科大学

2-4. 活躍する専攻科生

専攻科研究では、指導教員が一定水準に達した学生に国内学会や国際会議での研究発表の機会を与え、広く研究成果を評価してもらいます。これらの学生には、優秀発表賞などで表彰されることも少なくありません。さらに、学会論文誌掲載に向けた投稿も行っています。

下表は、平成29年度の学外発表と学外受賞の状況です。



日本MRS年次大会で「奨励賞」を受賞した専攻科2年生

論文発表、国内学会発表および国際会議発表（平成29年度）

種 別	1 年 生			2 年 生			合 計
	EC	AC	MC	EC	AC	MC	
論文発表	0	0	0	1	0	0	1
国内学会発表	6	5	5	6	6	8	36
国際会議発表	1	0	1	2	0	1	5

EC：環境エネルギー工学コース、AC：新機能材料工学コース、MC：医療福祉機器開発工学コース

専攻科学生の学外受賞（平成29年度）

コース学年	受 賞 名
EC 2	電気学会産業応用部門大会 優秀論文発表賞
	電気学会東京支部 電気学術奨励賞
	日本機械学会Dynamics and Design Conference 2017 若手優秀講演フェロー賞
AC 2	第27回日本MRS年次大会 奨励賞
MC 2	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 SI2017優秀講演賞
	平成29年度先進的技術に関するシンポジウム 優秀プレゼンテーション賞
	電気学会東京支部 電気学術女性活動奨励賞

3. ディプロマ・ポリシー

専攻科に2年以上在学し、所定の単位修得条件の下で合計62単位以上を修得し、以下の能力を身に付けた者の修了を認定します。

A 社会的責任の自覚と地球・地域環境についての深い洞察力と多面的考察力

- (A-1) 「異なる文化、価値観」や「自然との調和の必要性」を理解し、工学技術上の課題に対して地球・地域環境との調和を考慮し行動することができる。
- (A-2) 「工学倫理」および「社会問題に対して技術者の立場から適切に対応する方法」を理解し行動することができる。

B 数学、自然科学及び情報技術を応用し、活用する能力を備え、社会の要求に応える姿勢

- (B-1) 数学、自然科学及び情報技術の知識を、環境エネルギー工学、新機能材料工学、医療福祉機器開発工学等の複合・融合領域に派生する社会的ニーズに応えるために活用することができる。

C 工学的な解析・分析力及びこれらを創造的に統合する能力

- (C-1) 機械工学、電気電子工学、情報工学、応用化学、生物工学などの専門的技術を身につけ、これらの技術を複合的に活用して、環境エネルギー工学、新機能材料工学、医療福祉機器開発工学等の分野に創造的に応用することができる。
- (C-2) 工学的に解析・分析した情報やデータをパソコン等により整理し、報告書にまとめることができる。
- (C-3) 社会のニーズに応えるシステムを構築するために、エンジニアリングデザインを提案できる。

D コミュニケーション能力を備え、国際的に発信し、活躍できる能力

- (D-1) 日本語で、自己の学習・研究活動の経過を報告し、質問に答え、議論することができる。
- (D-2) 自己の研究成果の概要を英語で記述し、発表することができる。

E 産業の現場における実務に通じ、与えられた制約の下で実務を遂行する能力並びに自主的及び継続的に自己能力の研鑽を計画的に進めることができる能力と姿勢

- (E-1) 工学技術に関する具体的な課題にチームで取り組み、その中で担当する実務を適切に遂行することができる。

- (E-2) 日常の業務や研究に関連した学会等が発行する刊行物を、定期的・継続的に目を通して実務に応用することができる。

4. カリキュラム・ポリシー

修了認定の方針に基づき、次の方針で教育課程を編成し、実施します。

- (1) 授業科目を一般科目、コース専門科目、専門共通科目および専門展開科目に分類して教育課程を編成します。
- (2) 一般科目は必修科目（工学倫理、語学）と選択科目（人文社会科学系）に分類され、必修8単位、選択2単位以上を履修します。
- (3) コース専門科目は選択科目（環境エネルギー工学、新機能材料工学、医療福祉機器開発工学）のみで構成され、所属コースのコース専門科目を10単位以上履修します。
- (4) 専門共通科目は必修科目（知的財産）と選択科目（数学、自然科学）に分類され、必修2単位、選択6単位以上を履修します。
- (5) 専門展開科目は必修科目（専攻科研究Ⅰ～Ⅲ、専攻科実験、学外実習、実践工学演習）と選択科目に分類され、必修24単位、選択10単位以上を履修します。
- (6) 設計・システム系、情報論理系、材料・バイオ系、力学系、および社会技術系の5科目群系に科目を分類した場合、合計6科目以上、各群系から1科目以上を履修します。
- (7) 修了認定の方針に示される各能力に対応する科目を1科目以上履修します。

修了認定の方針に示される各能力と授業科目は、以下のように対応しています。

A 社会的責任の自覚と地球・地域環境についての深い洞察力と多面的考察力

- (A-1) 一般科目（人文社会科学）、コース専門科目（環境エネルギー工学）
- (A-2) 一般科目（工学倫理）、コース専門科目（環境エネルギー工学、医療福祉機器開発工学）、専門共通科目（知的財産）

B 数学、自然科学及び情報技術を応用し、活用する能力を備え、社会の要求に応える姿勢

- (B-1) 専門共通科目（数学、自然科学）、コース専門科目（新機能材料工学）、専門展開科目（選択）

C 工学的な解析・分析力及びこれらを創造的に統合する能力

- (C-1) コース専門科目（環境エネルギー工学、新機能材料工学、医療福祉機器開発工学）、専門展開科目（専攻科研究Ⅰ～Ⅲ、選択）
- (C-2) 専門展開科目（専攻科研究Ⅰ～Ⅲ）
- (C-3) 専門展開科目（選択）、コース専門科目（環境エネルギー工学、新機能材料工学、医療福祉機器開発工学）

D コミュニケーション能力を備え、国際的に発信し、活躍できる能力

- (D-1) 専門展開科目（専攻科研究Ⅰ～Ⅲ）
- (D-2) 一般科目（語学）、専門展開科目（専攻科研究Ⅲ）

E 産業の現場における実務に通じ、与えられた制約の下で実務を遂行する能力並びに自主的及び継続的に自己能力の研鑽を進めることができる能力と姿勢

- (E-1) 専門展開科目（学外実習、実践工学演習、専攻科実験）
- (E-2) 専門展開科目（専攻科研究Ⅰ～Ⅲ）

【コース別教育課程編成・実施の方針】

教育課程編成方針の下、コースごとにコース専門科目が編成され、実施されています。

(1) 環境エネルギー工学コース

機械工学、電気電子工学、応用物質工学、情報工学などの工学分野を融合複合した、環境と新エネルギー、エネルギー変換工学及びエネルギー応用工学を中心に深く学修します。

(2) 新機能材料工学コース

機械工学、電気電子工学及び応用物質工学分野を支える基盤材料として、金属、セラミックス・炭素材料、高分子、生物材料の構造や物性、材料設計作成法について包括的に学修します。

(3) 医療福祉機器開発工学コース

機械工学、電気電子工学、情報工学などの工学分野並びに解剖生理学、生体医用工学など医学分野を融合複合した、医用機器工学、福祉機器工学などを中心に深く学修します。

5. 入学時に必要な経費（平成30年度）

費 目	金 額	備 考	
入 学 料	84,600円	入学年度のみ徴収。	
授 業 料	117,300円（半期分）	年額 234,600円を 2 期に分けて分納。	
入 寮 の 場 合	寄宿料	4,800円（半期分）	年額 9,600円（個室月額800円）
	食費等	150,855円（半期分）	年額 301,710円
	光熱水費等	22,750円（半期分）	年額 45,500円
	寮生会入会金	500円	入学年度のみ徴収。
	寮生会費	1,500円（半期分）	年額 3,000円を 2 期に分けて分納。
	エアコンリース料	13,000円（半期分）	年額 26,000円を 2 期に分けて分納。
	布団リース料（希望者のみ）	6,480円（半期分）	年額 12,960円を 2 期に分けて分納。
小 計	199,885円（半期分）	年額 399,270円	
そ の 他 の 諸 経 費	13,500円（半期分）	後援会入会金等入学年度のみ徴収含む	

- (注) 1. 納入金額は、規則等の改正により変更することがあります。この場合は入学手続きまでに連絡します。
いったん納入された入学金は返還しません。
2. 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
3. その他、教科書・教材費が別途必要になります。

6. 入学金・授業料等の免除

(1) 入学金免除・徴収猶予

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学金の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学金の全額又は半額を免除、又は、その徴収を猶予することがあります。

(2) 授業料免除・徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められた者、風水害等による災害を受け納付困難と認められた者には、授業料の全額又は半額を免除、又は、その徴収を猶予することがあります。

7. 奨学金貸与制度

(独) 日本学生支援機構の規定に基づき、学資の支弁が困難と認められ、かつ学業成績・人物ともに優れ健康である者に対し、本人の申請に基づき、(独) 日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。

8. 学生寮について

本校には、学内に学生寮があり、遠距離等で通学できない場合等の事情のある者は、入寮を許可することがあります。

平成31年度

沼津工業高等専門学校専攻科学生募集要項

I 募集人員

総合システム工学専攻 24名
環境エネルギー工学コース
新機能材料工学コース
医療福祉機器開発工学コース

II アドミッション・ポリシー

以下の意欲、学力及び経験を有する者を受け入れる。

- (1) 広い視野と深い専門性を身につけて、社会の発展、公衆の福祉に寄与する意欲を有する。
- (2) 工学教育を受けるために必要な数学、自然科学及び英語の学力を有する。
- (3) 基礎的な工学について、一定の指導と訓練を受け、実践した経験を有する。

III 選抜方法

これまでの学習成果、自己申告書、推薦書、試験、面接などによって確認します。

入学者の選抜は、推薦選抜と学力選抜による二つの方法で行います。

なお、入学定員に満たない場合は、第2次募集を実施することがあります。実施する場合は、本校公式ホームページ等に掲載します。

IV 推薦選抜

1. 出願資格

高等専門学校を平成31年3月に卒業見込みの者であって、推薦基準に基づき在学する学校長の推薦を得た者

2. 推薦基準

- (1) 学業成績及び人物が優れていると認められる者
- (2) 本専攻科を第一志望とする者

3. 入学願書受付

期 間	平成30年5月15日（火）～平成30年5月17日（木） 郵送の場合も平成30年5月17日（木）午後5時までに必着のこと。
時 間	午前9時～午後4時30分
場 所	沼津市大岡3600（〒410-8501） 沼津工業高等専門学校 学生課教務・入試係

4. 出願手続

- (1) 出願は、次に掲げる提出書類を「本校学生課教務・入試係」宛に提出してください。
なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に専攻科出願書類在中と朱書きしてください。
- (2) 提出書類

入学願書	本校所定の用紙に、本人が記入すること。 志望コースは第三志望まで希望できる。
写真票	本校所定の用紙に、写真を貼付すること。 貼付する写真は、出願時前3か月以内に撮影した上半身・正面向・脱帽・無背景のもの。写真の大きさは縦5cm×横4.5cm。
受検票	本校所定の用紙に、本人が記入すること。
卒業(見込)証明書	出身学校長が作成したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
成績証明書	出身学校長が作成し厳封したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
自己申告書	本校所定の用紙に、本人が直筆で記入すること。希望する指導教員がいる場合は、希望指導教員名も記入すること。
推薦書	本校所定の用紙に出身学校長が作成したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は、専攻科での指導を希望する教員が記入したもので可とする。
検定料振込用紙	本校所定の用紙で検定料16,500円を金融機関窓口で振込のうえ、㊸願書添付用通知書を入学願書の裏に貼付すること。 ただし、ゆうちょ銀行からの振込については、添付の入学検定料振込用紙に書いてある注意点を参照すること。
受検票返信用封筒	封筒(長形3号)に本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、242円切手(特定記録料金を含む)を貼付したもの(願書を直接持参する場合は不要)。
その他	① 現に日本国に在住している外国人は、居住する市区町村長の交付する「住民票」を提出すること。 なお、住民票にマイナンバーが記載されている場合には、黒色(マジック等)で塗りつぶすこと。 ② 他教育プログラム(本校以外)からの受検者は、出身学校の学習内容(出席時数、教育目標、講義内容)が確認できる資料を提出すること(様式随意)。 注)平成30年5月7日(月)午後5時までに学生課教務・入試係へ問い合わせをすること。

(3) 出願上の注意事項

提出書類の不備なものは受け付けません。提出書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

など、誤って納付された検定料は返還しますので、返還請求は本校学生課教務・入試係にお問い合わせください。

5. 判定方法

選抜は、成績証明書(70点満点)及び面接(30点満点)の総合判定によります。
ただし、面接点が10点以下の者は、総得点に関わらず不合格とします。

6. 選抜日時及び会場

選 抜 日	時 間	選 抜	受 検 会 場
平成30年 5月26日 (土)	9 : 00～ 9 : 20	受 付	沼津市大岡3600 沼津工業高等専門学校
	9 : 30～	面 接	

※ 個人面接は1人20分程度、自己申告書に基づいて行います。

なお、他教育プログラム（本校以外）からの受検者は、出身学校における学習内容についても質問します。

7. 合格者発表

平成30年 5月31日 (木) 正午

本校学生玄関横の掲示板及び本校ホームページの入学案内において発表するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

なお、電話による問い合わせには応じられません。

(注) 合格者には、合格通知書に同封します「入学確約書」を平成30年 6月 7日 (木) までに提出いただきます。

8. 合格とならなかった者の学力選抜の受検

推薦選抜の結果、合格とならなかった者で学力選抜の受検を希望する者は、「V 学力選抜」に定めるところにより、再度出願の手続きを行ってください。

なお、この際は卒業（見込）証明書、成績証明書及び自己申告書の提出は要しませんが、検定料は必要です。

V 学力選抜

1. 出願資格

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は平成31年 3月に卒業見込みの者
- (2) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者又は平成31年 3月に修了見込みの者のうち、学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができる者
- (3) 短期大学を卒業した者又は平成31年 3月に卒業見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者又は平成31年 3月に修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は平成31年 3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者又は平成31年 3月までに修了見込みの者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は平成31年 3月までに修了見込みの者
- (8) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 入学願書受付

期 間	平成30年 6月 4日 (月)～平成30年 6月 6日 (水) 郵送の場合も平成30年 6月 6日 (水) 午後5時までに必着のこと。
時 間	午前9時～午後4時30分
場 所	沼津市大岡3600 (〒410-8501) 沼津工業高等専門学校 学生課教務・入試係

3. 出願手続

- (1) 出願は、次に掲げる提出書類を「本校学生課教務・入試係」宛に提出してください。
 なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に専攻科出願書類在中と朱書きしてください。
- (2) 提出書類

入学願書	本校所定の用紙に、本人が記入すること。 志望コースは第三志望まで希望できる。
写真票	本校所定の用紙に、写真を貼付すること。 貼付する写真は、出願時前3か月以内に撮影した上半身・正面向・脱帽・無背景のもの。写真の大きさは縦5cm×横4.5cm。
受検票	本校所定の用紙に、本人が記入すること。
卒業(見込)証明書	出身学校長又は学長が作成したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
成績証明書	出身学校長又は学長が作成し厳封したもの。 ただし、沼津工業高等専門学校に在学する志願者は提出を要しない。
自己申告書	本校所定の用紙に、本人が直筆で記入すること。希望する指導教員がいる場合は、希望指導教員名も記入すること。
TOEICスコア報告書	本校所定の用紙に、選抜日を基準に2年以内を取得した最高スコアを記入し、TOEIC公開テスト又はTOEIC IPテストの「Official Score Certificate (公式認定証)」又は「Score Report (個人成績表)」の原本を添えて提出すること。
検定料振込用紙	本校所定の用紙で検定料16,500円を金融機関窓口で振込のうえ、㊸願書添付用通知書を入学願書の裏に貼付すること。 ただし、ゆうちょ銀行からの振込については、添付の入学検定料振込用紙に書いてある注意点を参照すること。
受検票及びTOEICスコア返信用封筒	封筒(長形3号)に本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、242円切手(特定記録料金を含む)を貼付したもの(願書を直接持参する場合は不要)。
その他	① 現に日本国に在住している外国人は、居住する市区町村長の交付する「住民票」を提出すること。 なお、住民票にマイナンバーが記載されている場合には、黒色(マジック等)で塗りつぶすこと。 ② 他教育プログラム(本校以外)からの受検者は、出身学校の学習内容(出席時数、教育目標、講義内容)が確認できる資料を提出すること(様式随意)。 注)平成30年5月28日(月)午後5時までに学生課教務・入試係へ問い合わせをすること。

※TOEIC「Official Score Certificate(公式認定証)」又は「Score Report(個人成績表)」の原本は、願書受付時に返却、又は、受付後に返送します。

(3) 出願上の注意事項

提出書類の不備なものは受け付けません。提出書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

など、誤って納付された検定料は返還しますので、返還請求は本校学生課教務・入試係にお問い合わせください。

4. 判定方法

選抜は、学力検査（「数学」又は「物理」又は「化学」200点）、成績証明書（70点）、面接（30点）及びTOEICスコア（100点）の総合判定により行います。

学力検査

検査科目	出題範囲	配点
選 数 学	基礎数学（数と式の計算、方程式・不等式、関数とグラフ、指数関数・対数関数、三角関数、図形と式、場合の数、数列）、平面・空間ベクトル、微積分（多変数を含む）、微分方程式、応用数学（複素解析、ベクトル解析、フーリエ解析、ラプラス変換）、線形代数	200点
択 物 理	力学、熱、波動、電磁気	200点
化 学	分析化学、有機化学、化学工学、無機化学、物理化学、生物化学	200点

※ 学力検査の各科目間で、原則として、30点以上の平均点差が生じ、これが検査問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行うことがあります。

5. 選抜日時及び会場

選 抜 日	時 間	検査科目等	受検会場
平成30年6月16日（土）	10：30～10：50	受 付	沼津市大岡3600 沼津工業高等専門学校
	11：10～12：10	学力検査	
	13：20～	面 接	

※ 個人面接は1人15分程度、自己申告書に基づいて行います。

なお、他教育プログラム（本校以外）からの受検者は、出身学校における学習内容についても質問します。

6. 合格者発表

平成30年6月21日（木）正午

本校学生玄関横の掲示板及び本校ホームページの入学案内において発表するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

なお、電話による問い合わせには応じられません。

（注）合格者には、合格通知書に同封します「入学確約書」を平成30年9月14日（金）までに提出いただきます。

VI 入学手続

入学確約書を提出した者には、別途通知します。

VII 障がいのある者の出願

障がいを有する入学志願者で、受検及び就学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち学生課教務・入試係に相談してください。

事前相談は、それぞれの障害の種類に応じた特別措置の都合上、入学願書受付開始日1週間前までに学生課教務・入試係へ連絡してください。

Ⅷ その他の注意事項

- 1 選抜日当日は、「受検票」を必ず携帯してください。
- 2 受検のための宿泊等は斡旋しないので、各自で手配してください。
- 3 入学願書提出後に、住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに、本校学生課教務・入試係に届け出てください。
- 4 入学志願者から提出された入学願書等に記載されている情報及び選抜に用いた成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - (1) 入学後の教育・指導
 - (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - (3) 奨学金申請の審査
 - (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- 5 本校に入学を志願する者で、原則としてその主たる家計支持者が平成30年度に災害救助法の適用があった地域に居住していて被災した場合には、申請により検定料が免除されます。免除申請を希望する場合は、事前に学生課教務・入試係へ連絡してください。

平成31年度 沼津工業高等専門学校

専攻科入学願書

受検番号	※
------	---

志 望 コ ー ス 名	選 抜 区 分	推薦選抜 ・ 学力選抜 (該当区分に○印)		
	第 一 志 望	工学コース		
	第 二 志 望	工学コース		
	第 三 志 望	工学コース		
志	ふりがな		男	生 年 月 日 平成 年 月 日生
	氏 名		女	
	ふりがな			
	現 住 所	〒 _____ 電話 〈 〉 -		
願	出願資格 (最終学歴)	平成 年 月	学校	卒業・修了 学科 卒業見込・修了見込
者	学歴・職歴	自 平成 年 月 日		
		至 平成 年 月 日		
		自 平成 年 月 日		
	至 平成 年 月 日			
	選 択 科 目	数 学 物 理 化 学 (受検希望科目に○印)		
	合格通知 書等 受信場所	〒 _____ 電話 〈 〉 -		

記入上の注意

- ペン又はボールペン（黒）を使用し、志願者本人が記入してください。
- 第二、第三志望のない場合は斜線を引いてください。
- 学歴・職歴は高等専門学校または高等学校入学から記入してください。
- 選択科目は、学力選抜を志望する場合のみ、希望科目を○で囲んでください。

※印の欄は記入しないでください。

⑧願書添付用
通知書貼付

(ゆうちょ銀行の場合)
振込依頼書(お客さま控え)
の写し貼付

契
印

平成31年度
専攻科入学志願者 写真票
沼津工業高等専門学校

受験番号	※	
ふりがな		男・女
氏 名		女
生年月日	平成 年 月 日生	
選択科目		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>写真貼付</p> <p>(縦5cm×横4.5cm)</p> <p>裏面全体にのりをつけて貼ること。</p> </div>		
		(平成 年 月撮影)

※印の欄は、記入しないでください。

平成31年度
専攻科入学志願者 受検票
沼津工業高等専門学校

受験番号	※	
ふりがな		男・女
氏 名		女
選択科目		
推薦選抜検査時間割		
選 抜 日	時 間	選 抜
5月26日 (土)	9:30~	面 接
学力選抜検査時間割		
選 抜 日	時 間	検査科目等
6月16日 (土)	11:10~12:10 13:20~	学力検査 面 接
(注意)		
1 ※印の欄は、記入しないでください。		
2 この受検票は、大切に保管し、受検の際に必ず持参してください。		
3 裏面の受検者心得をよく読んでください。		

(切り離さないこと)

受 検 者 心 得

1. 受検者は、本票を常に携帯し、係員の指示に従ってください。
2. 学力検査においては、黒鉛筆・シャープペンシル・シャープペンシルの芯・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ）以外の使用は禁止します。
なお、時計についてはアラーム、ストップウォッチ機能の使用は認めません。
3. 手荷物は、係員の指示する場所に置いてください。
4. 面接室へは、受検票以外持ち込まないでください。
5. 受付時間 推薦 9：00～9：20
学力 10：30～10：50
6. 受検に関する問い合わせ先
沼津工業高等専門学校
学生課教務・入試係
電話 055-926-5962

平成31年度 沼津工業高等専門学校
専攻科自己申告書

見 本

受検番号	※	ふりがな 氏 名	
------	---	-------------	--

※印の欄は記入しないでください。

[1] 専攻科を受検する動機（やりたいこと）
注）希望する指導教員がいる場合は記入する。

希 望 指導教員名	
--------------	--

[2] 基礎的な工学の実践経験（高専・短大等で行った工学の実験実習等について）

（裏面に続く）

記入上の注意

- 1 ペンまたはボールペン（黒）を使用し、志願者本人が記入してください。
- 2 各項目について200～280字の範囲内で記入してください。

[3] 専攻科を修了してからの希望

- 記入上の注意
- 1 ペンまたはボールペン（黒）を使用し、志願者本人が記入してください。
 - 2 各項目について200～280字の範囲内で記入してください。

見本

推薦書

平成 年 月 日

沼津工業高等専門学校長 殿

学 校 名

学 校 長 名 印

記載責任者名 印

下記の者は、学業成績、人物ともに優れており、貴校の専攻科入学にふさわしい者と認め、推薦いたします。

記

(ふりがな)
志 願 者 氏 名

生 年 月 日 平成 年 月 日

在 籍 学 科 学科

希望指導教員名

【推薦理由】

注) 他高等専門学校からの志願者は希望指導教員名を記入しなくても結構です。

見 本

受検番号	※
------	---

TOEICスコア報告書

氏 名 _____

TOEICテスト「(財)国際ビジネスコミュニケーション協会TOEIC運営委員会実施」において、下記のとおりスコアを取得していますので、報告します。

記

試験の種類	1. 公開テスト	2. IPテスト
試験日	平成	年 月 日
取得スコア		点

- 選抜日を基準に2年以内に取得した最高スコアを記入してください。
- 「Official Score Certificate (公式認定証)」又は「Score Report (個人成績表)」の原本を添えて出願時に提出してください。確認後、返却又は返送いたします。
- ※印の欄は記入しないでください。

郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

1. ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
2. ゆうちょ銀行からの振込は下記の振込依頼書を使用することは出来ません。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書（兼振替払出請求書）」を受け取り、必要事項を記入のうえ提出してください。
なお、振込依頼書の「ご依頼人」欄の「おなまえ」欄には、必ず受検者氏名を記入してください。
3. 振込後は振込依頼書のお客さま控えを受領し、写しを入学願書の裏に貼付してください。

(注)

1. 入学願書提出までに金融機関窓口で振り込むこと。
2. ⑥願書添付用通知書を入学願書の裏に貼付すること。
3. 志願者本人の名前で振り込むこと。
4. コードは、沼津高専生は現在の6ケタの学籍番号、その他の受検生は999999と記入すること。

①振込金(兼手数料)受取書

(ご依頼人保管)

依頼日	平成	年	月	日
金額	¥16500			
送金手数料				
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店			
受取人	普通預金 2141374			
	高専機構本部			
コード		受検者氏名		

上記金額正に受け取りました。

(注意)
 ○ ○ ○ ○ コード・受検者氏名を必ずご記入願います。
 ○ ○ ○ ○ 必ずこの用紙にて振り込み願います。
 ○ ○ ○ ○ A T M ・ パソコン ・ 携帯電話等での振り込みは不可。

検定料振込用

⑥願書添付用通知書

依頼日	平成	年	月	日
金額	¥16500			
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店			
受取人	普通預金 2141374			
	高専機構本部			
コード		受検者氏名		

銀行切り取り

上記のとおりお振り込みいたしましたからご通知申し上げます。
 この通知書は願書に貼付して下さい。

銀行

支店

取封印

銀行

支店

取封印

④電信扱 振込依頼書 (取扱店保存)

銀行取扱期間 平成30年5月7日～6月6日 (期間後取扱不可)

依頼日	平成	年	月	日
先方銀行	スルガ銀行 長泉支店 普通預金 2141374			
受取人	コウセンキコウホンブ			
	高専機構本部			
	沼津市大岡3600 (電話 055-906-3723)			
コード		受検者氏名		

送金手数料 金額 ¥16500

通貨

当店券

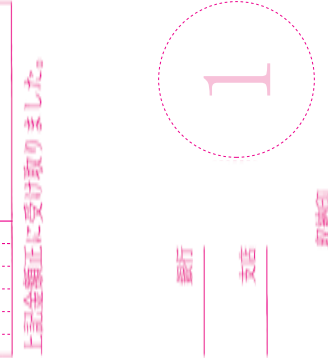
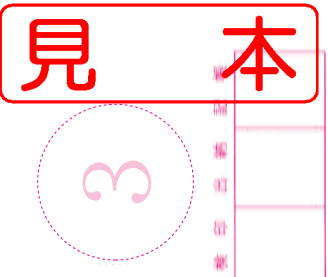
他店券

住所

取扱銀行へお願い
 ○ ○ ○ ○ 本枠内を打電してください。
 ○ ○ ○ ○ コード・氏名を必ず打電してください。
 ○ ○ ○ ○ ④と⑥はご依頼人へお返しください。
 ○ ○ ○ ○ A T M ・ パソコン ・ 携帯電話等での振り込みは不可。

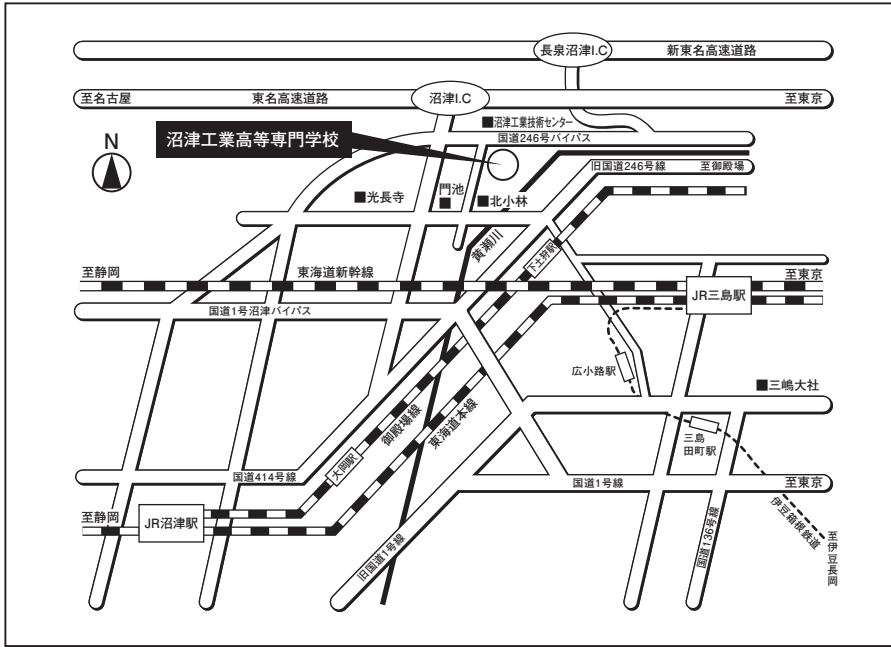
銀行切り取り

銀行切り取り



交通案内

● 沼津工業高等専門学校



ー富士急シティバスー

JR沼津駅南口より 北小林行き

⑥番乗り場より

「北小林」下車徒歩約10分

ーJR御殿場線ー

「下土狩駅」下車徒歩20分

ー東名高速道路・新東名高速道路ー

沼津インターより車で10分

長泉沼津インターより車で5分



成長の芽（正面玄関前ロータリーにて撮影）

受検に関する問い合わせ先

独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 学生課教務・入試係
〒410-8501 静岡県沼津市大岡 3600
TEL 055(926)5962（学生課直通） E-mail kyoumu-nyuusi@numazu-ct.ac.jp